

川崎医科大学の生成 AI 取扱い指針

ICT を活用したアクティブラーニング推進小委員会
及び著作権対応小委員会

学生各位：

川崎医科大学は、急速に進歩する生成 AI の利活用、使用禁止事項と違反行為の対応などに関する独自の指針を定めます。AI 技術の進歩に伴う新たな知見や学内の使用状況を継続的に把握し、学生からの意見を取り入れて随時指針を見直します。本指針の施行や変更時には速やかに学生に周知します。

1. 生成 AI に関する注意事項

学生は生成 AI を適切、かつ有効に利用する技術や方法を学んでください。同時に法律や倫理、あるいは自身の常識に照らして生成 AI 利用の可否を判断してください。生成 AI の prompt (入力欄) に学生が記載した内容 (入力送信内容) は、利用する生成 AI 開発会社の学習用データとして記録される可能性があります。生成 AI の種類によっては、入力内容を学習用データに使用させない要求や履歴消去の設定が可能ですが、念のため患者情報の入力は禁止します。同様に、個人情報や他人の著作物等を安易に prompt に入力することは避けてください。

2. 生成 AI の利用促進

生成 AI 自体の原理理解、prompt に関する工夫と出力の検証、技術的限界に関して積極的に学修してください。主体的な学びの促進と学術的な応用力育成のために、生成 AI を例えばブレインストーミング、対象学問の論点認識と識別、情報収集、文章校正、翻訳やプログラミング等に使用してください。ただし、生成 AI による出力内容には誤りを含む可能性があるため、生成物の正確性と信憑性を必ず確認する必要があります。現在、様々な生成 AI が開発されていますが、大学としては ChatGPT (OpenAI 社)、BingAI (Microsoft 社) の活用を推奨します。

3. 生成 AI の利用上の注意

生成 AI をレポート等に使用する際には教員の指示に従ってください。教員の指示に反して生成 AI の出力をそのままレポート提出することは学生自身の学びを深めることに繋がらず、また内容が誤っている可能性もあるため禁

止します。レポート等に生成 AI を利用した場合、教員の指示に従って利用した生成 AI の種類、利用部分の明示、prompt への入力内容等を明記し、内容を必ず確認してください。不正確な情報をそのまま利用することによる名誉毀損の可能性があります。自身が行ったことを後に消すことは極めて難しい、もしくは不可能であると認識してください。

[本件照会先]

栗林太 (ICT を活用したアクティブラーニング推進小委員会及び著作権対応小委員会)

※問い合わせは下記の教務課アドレスをお願いします。

E-mail: kym@med.kawasaki-m.ac.jp